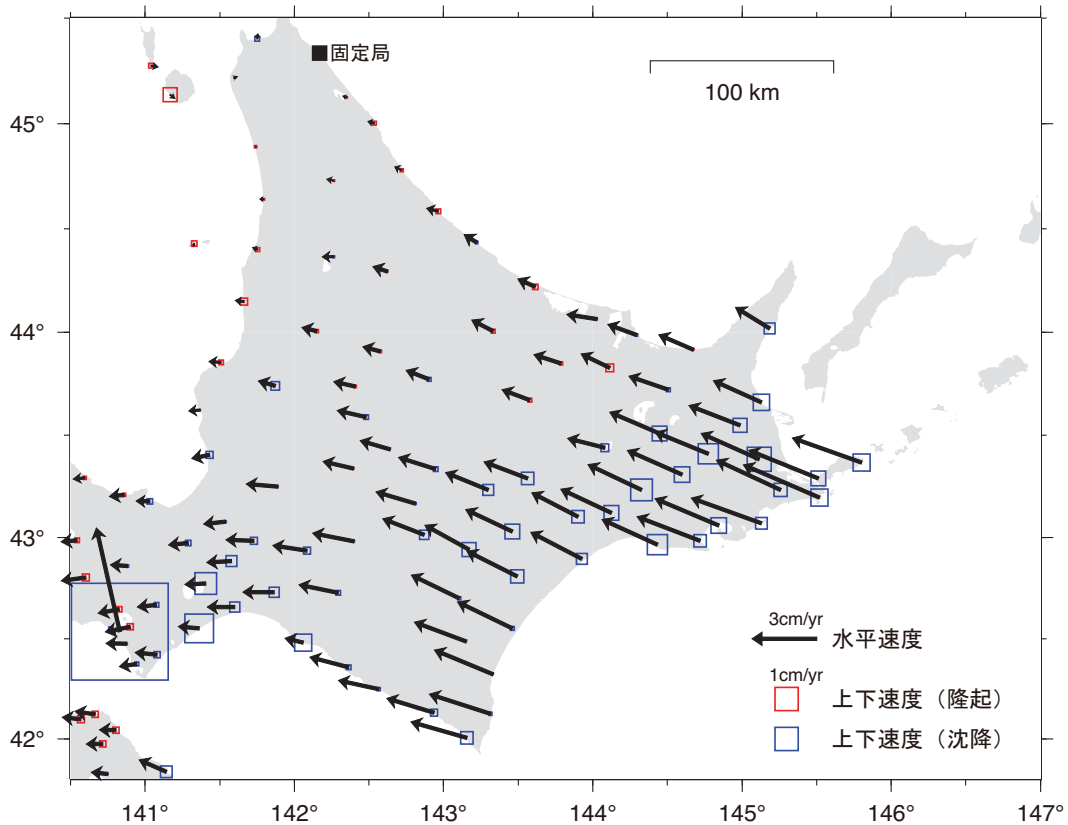
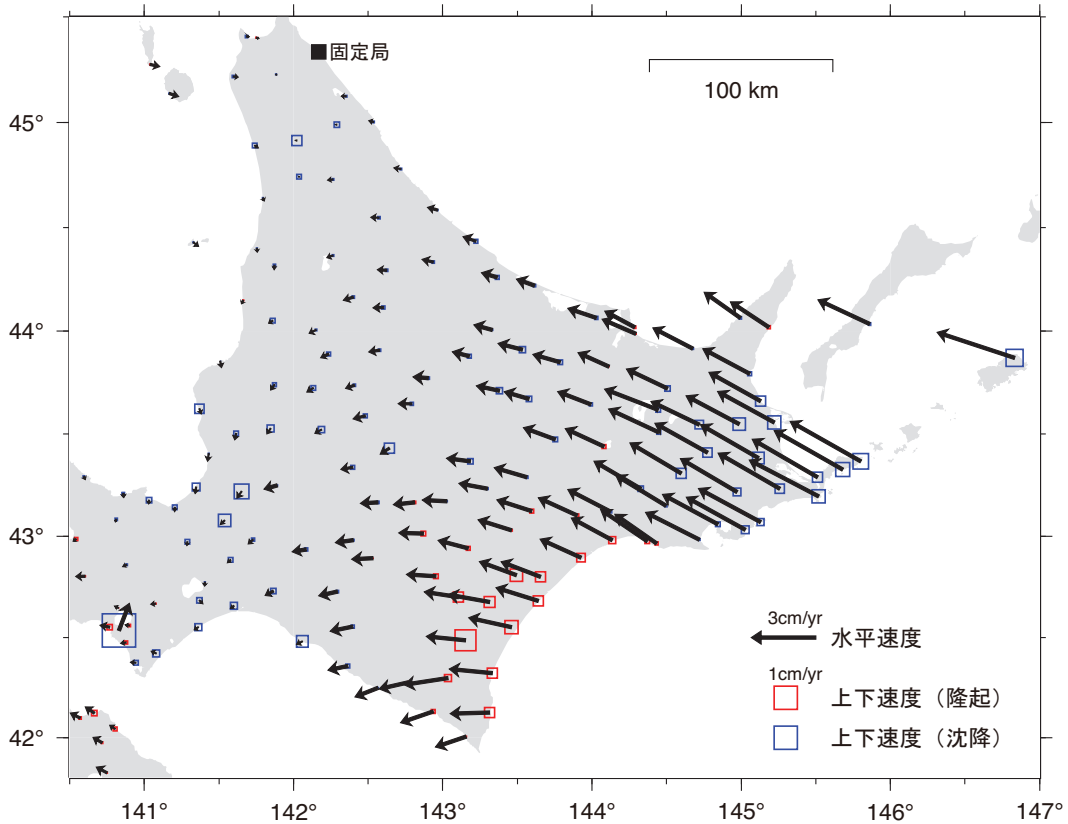


GEONETデータによる北海道の地殻変動

速度ベクトル(1999/9~2003/8)



速度ベクトル(2007/3~2011/2)

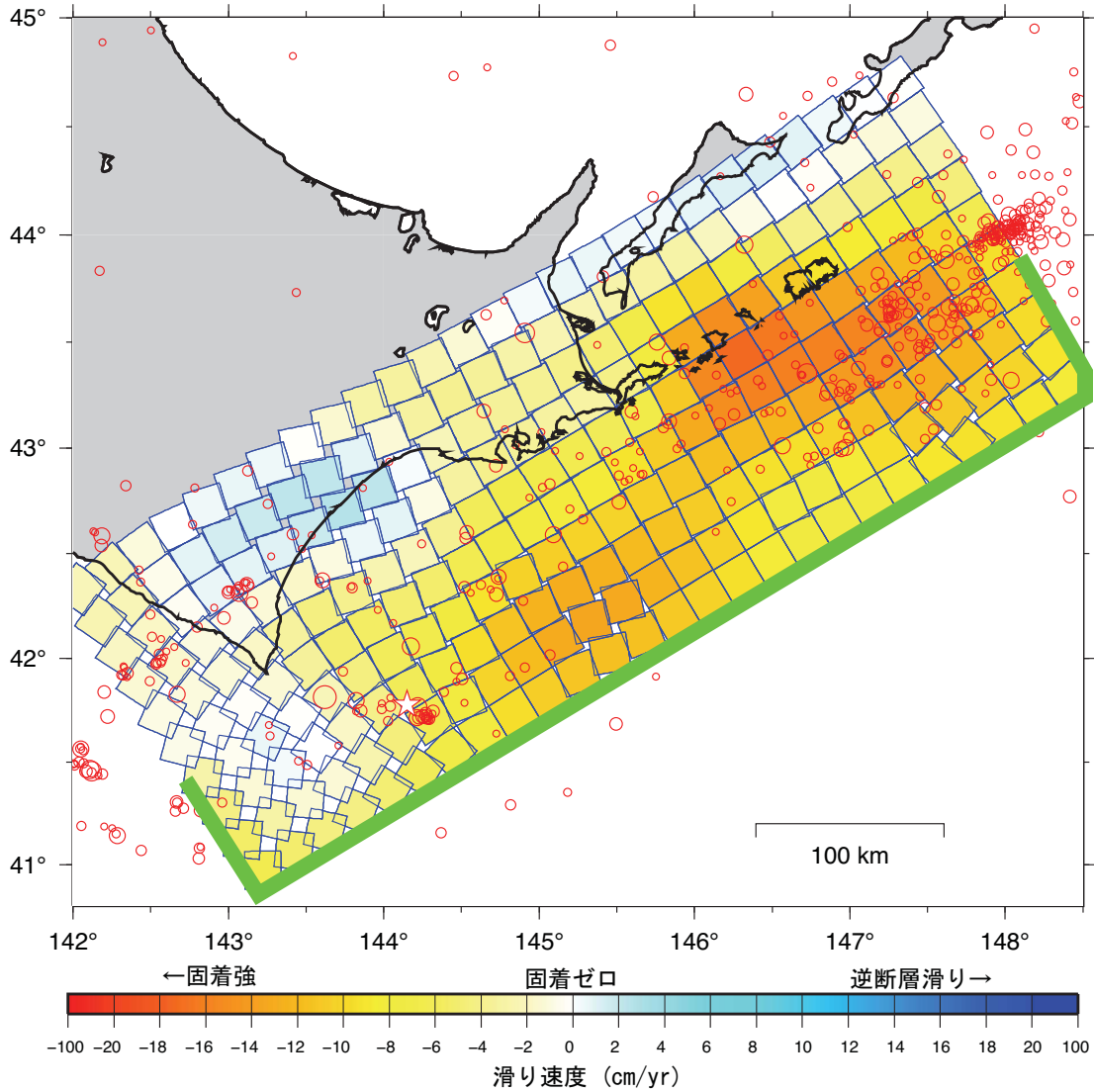


速度ベクトルの計算には、2000/1/28(M7.0)、2008/9/11(M7.1)、2009/6/5(M6.4)の地震に伴う変動を補正した。北方領土のGPS観測点(SHIK, KUNA)のデータ(Steblov et al., 2008; Kogan et al., 2011)は、<http://www.unavco.org/crosscutting/cc-data.html>よりダウンロードしたものを精密単独測位法で解析し、2007/3~2009/12の変動速度を表示した。

なお、本資料及び本資料の作成に当たって使用した資料には、北方領土におけるGPS観測データを利用した評価が含まれているが、これが北方領土問題に関する日本の法的立場及び見解を害するものとみなしてはならない。

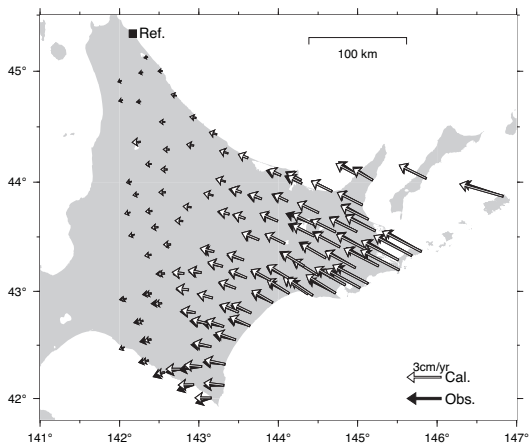
2007/3～2011/2のプレート間固着分布

十勝～釧路沖の海溝寄りと根室半島～色丹島沖の陸寄りに強い固着域が推定される。

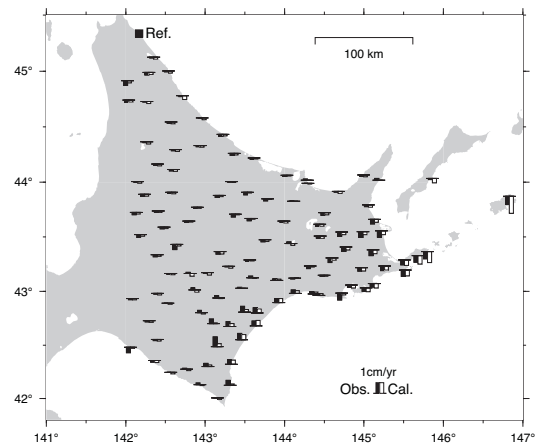


気象庁一元化震源を、赤丸(M≥4.0)、星印(M≥7.0)で表示。

水平変動



上下変動



(注) モデル領域の端は、緑線の領域端の外側で-8cm/yr、それ以外の外側では0cm/yrの滑り速度に拘束した。道東地域については、前弧スリパーの並進運動を滑り欠損速度と同時に推定している。